

第1 平成12年度上半期の財政状況

9月補正予算のポイントは何ですか。 予算編成のポイント

平成12年度9月補正予算は、県内の景気動向はまだら模様ではありますが、全体としては緩やかな改善傾向が続き、雇用の面でも厳しいなかにも明るい動きが見られている中、そうした動きを確実にするため、当初予算に引き続き雇用の創出と安定を図る施策に取り組むことといたしました。

また、21世紀に向けて社会経済の変化に対応するための「IT革命への対応」や、今、大きな社会問題となっている「学校での非行防止・いじめ・不登校対策」に積極的に取り組むとともに、当初予算で掲げた環境施策をはじめとする「新たな時代を拓く各種重要施策」を着実に推進することといたしました。

このほか、大河ドラマの放映決定を契機とした地域文化情報の発信や県民の安全・安心を確保するための施策など現時点で必要と考えられる施策を盛り込んで編成いたしました。

どのような事業が盛り込まれているのですか。 9月補正の重点施策

1 雇用の創出と安定

新たな職業能力開発体制の構築

職業能力開発に関する情報提供体制（職業能力開発プラザ）の整備

職業能力開発施設（小松高等技術学校）の整備構想の策定

良質な社会資本の整備

公共事業等予備費の受け入れによる公共事業の追加
（大谷道路、七尾西湾周回道路、九谷ダムなど）

社会福祉施設・医療施設等の整備支援



2 IT（情報技術）革命への対応

部局横断連携による「IT推進本部」の設置

有識者会議の設置

産業・教育・行政の情報化アクションプランの策定

産業の情報化の推進

IT関連融資制度の創設

工業試験場におけるIT産業支援機器の整備

